

2-2 TDRM優良事例（グッドプラクティス）集の発行

2-2-1 趣旨

アジア防災センターは、国連人道問題調整事務所・神戸ユニット（UN/OCHA-Kobe）やアジア地域の防災関係者との協力のもと、防災に関する総合的な取り組みである「総合的な防災政策（TDRM）」を提唱してきている。

「総合的な防災政策（TDRM）～優良事例集～」は、TDRMに関する分かりやすいハンドブックであり、2005年1月18日から22日まで神戸で開催された国連防災世界会議に合わせて発刊された。本書はTDRMのアプローチへの理解およびその応用を促進することを目指し、TDRMのコンセプトの解説と優良事例集を編さんしたものである。

2-2-2 内容

各国政府、国際機関、非政府機関、一般社会から本書に寄せられた防災に関する諸活動の優良事例は以下の通りである。

(1) アルメニア

- ・ アルメニアの国際協力：2001年グジャラート地震への緊急対応
- ・ 起こりうる施設障害に備えたリスク評価：アルメニアのアザト（Azat）ダム
の経験

(2) バングラデシュ

- ・ バングラデシュのサイクロン予防計画
- ・ サイクロン予報、気象警報システムと情報伝達手法：バングラデシュの展望
- ・ バングラデシュにおける実践中の災害軽減事例

(3) 中国

- ・ 事例研究：1998年以降の中国における洪水災害軽減対策と政策
- ・ 中国における台風ラナニム（Rananim）への緊急短期対応
- ・ 中国における災害危機管理

(4) インド

- ・ 災害後の復旧と再建：問題点と成功事例
- ・ 災害軽減と対応を強化するための政府と非政府組織との調整・協調：インド
（オリッサ）の経験

(5) インドネシア

- ・ 環境・生態工学に基づく災害軽減システムの開発：ジャワ島の降雨性地すべりの地域密着型防災への環境・地質的手法
- (6) イラン
- ・ バム地域における安全な住宅建設に向けた建設技術および住民意識の向上のための実演と訓練
- (7) 日本
- ・ 日本における砂防ハザードマップの応用と利点
 - ・ 阪神淡路大震災からの教訓：政府の対策と災害情報システムの構築
 - ・ 火山噴火の早期警報とハザードマップの有効性：有珠山の経験
 - ・ 災害と教育：舞子高校の事例
- (8) 韓国
- ・ 韓国における災害の影響評価システム
- (9) ラオス
- ・ ラオス国チャンパサック（Champasack）地方チャンパサック（Champasack）県における地域密着型防災プロジェクトを通じた防災のためのコミュニティへの権限付与
- (10) ラテンアメリカ
- ・ 緊急時の適切な物資供給管理システム（SUMA）の有効性
- (11) マレーシア
- ・ マレーシアにおける洪水災害軽減および管理
- (12) ネパール
- ・ ネパール国カトマンドゥ渓谷での大地震への備え
- (13) フィリピン
- ・ ネグロス・オキシデンタル県の災害対策調整会議と県災害対策チームの設立
 - ・ フィリピンにおける資金拠出の災害対策
 - ・ フィリピンの災害軽減における総合的かつ部門横断的な協調と連携
- (14) シンガポール
- ・ 都市国家の災害対策
- (15) タイ
- ・ タイにおける村民の意識啓発と参画の促進
- (16) ベトナム
- ・ ベトナムにおける災害軽減計画の有効性：防波堤侵食軽減のためのマングローブ植林
 - ・ レッド川（Red River）の洪水対策
-

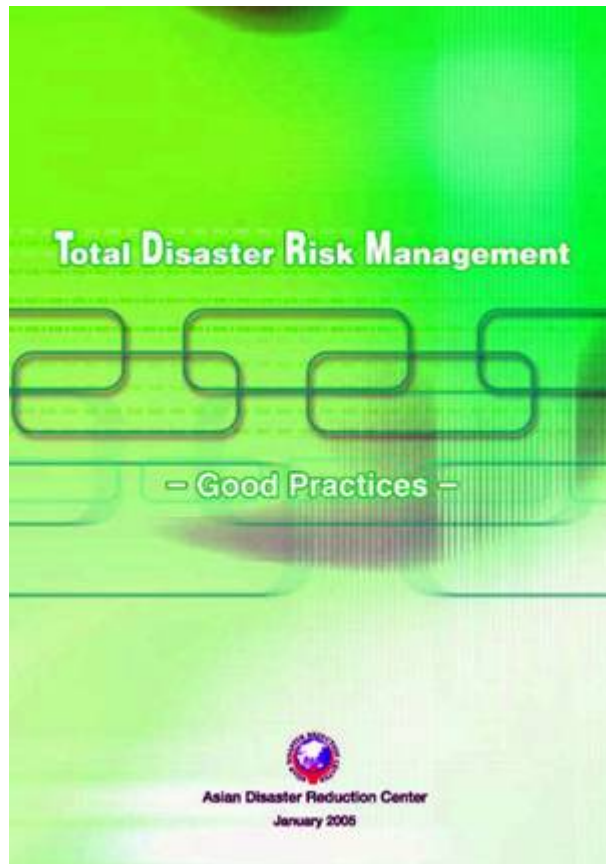


図 2-2-1 TDRM優良事例集